

MCPC モバイルクラウド委員会 新たな取り組み 「社会問題を解決するアイデアソンの開催」 — 茹でガエル 飛び出す手法 —

2013年12月16日

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)

モバイルクラウド委員会

委員長 森山 浩幹(ドコモシステムズ)

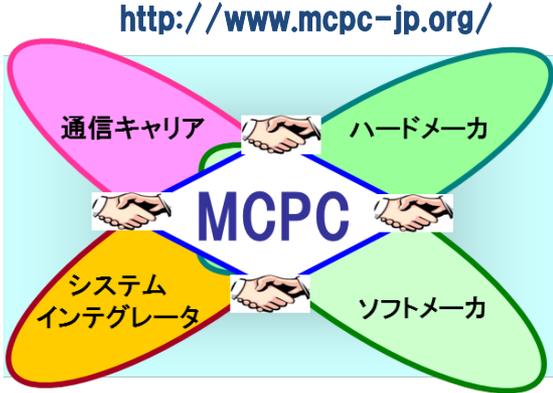
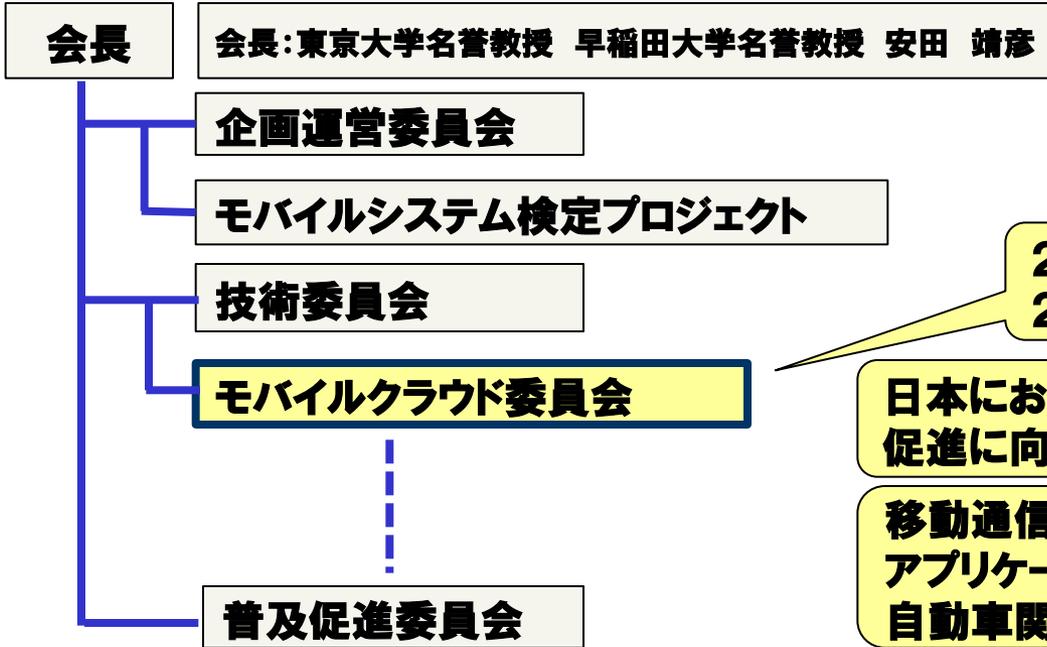
MCPCモバイルクラウド委員会

MCPCはモバイルコンピューティング (MC) の本格的な発展のため、

- ・移動体事業者
- ・コンピュータ&通信ハードメーカ
- ・コンピュータ&通信メーカ
- ・システムインテグレータ

- ・交流海外団体
- ・PCCA
- ・IEEE
- ・中国通信学会
- ・KOTRA
- ・Cambridge Wireless
- ・Wavefront

が連携し、技術(標準化)、普及促進、人材育成を強力に推進



- ◆1997年 5月 発足
- ◆(非営利) 業界団体
- ◆加盟 2012年12月1日現在 173社
- 幹事会員: NTTドコモ, KDDI, ソフトバンクモバイル, 富士通, NECカシオモバイルコミュニケーションズ, シャープ, 日立製作所, 東芝, カシオ, 日本マイクロソフト, インテル, 伊藤忠テクノソリューションズ, ウィルコム

2010年12月より準備会議
2011年7月より正式発足

日本におけるモバイルクラウドの発展、普及、促進に向け、各種施策を検討、実施する。

移動通信事業者、モバイル機器ベンダ、アプリケーション開発・サービス事業者、自動車関連メーカー会員企業のキーマン参加

モバイルクラウド委員会目的:

「日本のクラウドサービスと世界に誇れるワイヤレスネットワーク、デバイス」を組み合わせることでグローバル競争力のある日本のクラウドサービスを育てる。

論文等を参考にアメリカのビジネスモデルなどを調査し、根本的な問題の洗い出しから行ってきた。



「塀に囲まれた庭」

- ◆グローバルな「塀に囲まれた庭」(Google, Apple, amazon 等)を構築されてしまっている。
- ◆「塀に囲まれた庭」では、ゲートキーパーが利益の大半を得てしまう。
- ◆庭園内では、ネットワーク、デバイス、アプリ、サービス等に投資しても収益獲得に問題を抱える。

参考)MCPCアドバイザー高橋先生「「塀に囲まれた庭」競争 - モバイル・ネットワーク・エコシステムの創造 -」資料より

3. クラウドの状況は日本の典型 **- 茹る前に飛び出す -**

様々な理由があり、現状から抜け出せない。 **長い間に茹っている**
例) ソフト産業: 受託多。自社開発、パッケージ開発少。
> 終身雇用の裏返し。一挙にクラウド化ビジネス構造変化難。
ビジネスモデル検討不足。プラットフォーム組換、業界融合困難。等

しかしながら「世界のITの進化はこれで良いのか？」という疑問も
健全な経済活動。破壊ビジネス。イノベーションの歪。セキュリティ等

参考) 電子情報通信学会通信ソサエティマガジンB・plus2013冬号

「世界のIT(モバイルクラウド)の進化はこれで良いのか？」 MCPCモバイルクラウド委員会 森山浩幹

➡ 日本発の革新・イノベーションが、必要！！
果たして、今のままで

- ◆ 企業同士で、コラボしてイノベーションが起こせるか？
- ◆ ビッグデータを利用しただけでイノベーションは起こせるか？
- ◆ 日本でベンチャーからイノベーションが起こせるか？
- ◆ 大企業が小さなサービスに固執していないか？
- ◆ 日本には解決すべき社会問題はないのか？
- ◆ 日本の住む人たちが、求めているものは何か？
- ◆ 子供たちのために何が残せるのか？



成功しているApple等のイノベーションに流れる潮流で、今の日本に足りないこと、これからの日本が向かう先とは？

■デザイン思考

飛躍的に豊かになった現在の社会問題を解決するのは、単なるサービス、技術の利用では、難しい。なぜなら、これらの問題を抱えるのが、技術、仕組み等に根ざしたものでなく、私たち人間がそのものが抱える問題だからです。デザイン思考の目的は、今後の社会をよりよくするために必要な、「私たちの生活そのもの」に対するイノベーションを起こすこと。人間主体の発想でイノベーションを起こし、社会に新たな価値を提供することです。

参考)イリノイ工科大学、スタンフォード大学 ジョブズの考えがd.schoolに

更に足りないものは、何か

コトラー マーケティング3.0 人間中心の企業文化

■「協働マーケティング」

消費者参加型の商品開発に象徴されるような、消費者の参加を前提にしたマーケティング

■「文化マーケティング」

グローバル化の進展等で起る、貧富の差、弱者対策等文化的な課題の解消を目的にしたマーケティング

■「スピリチュアル・マーケティング」

金銭的な価値より、幸福や意味など、より精神的な価値を重視したマーケティング。その企業が本気度が問われるマーケティング

×

日本が向かう方向性の示唆 企業人も含めた幸福の追求

■「国づくりへの静かなイノベーション」

前世界銀行副総裁西水美恵子さん



これらが、日本の解につながるのではないか？
まずは、行動に移す！！ <手を動かし試すこと:デザイン思考の原点>

デザイン思考、マーケティング3.0、国づくりの考え方を
ベースとした

日本の社会問題を考えるアイデアソン (アイデア & マラソン)を開催



日常を離れ、日本の抱える社会問題解決に向け
とにかく、「楽しく、自由に」を目標に
より良い社会を信じ行動し、そして、企業にも考え
方を持ち帰る。(学生～主婦～企業人参加)

- ★共有し、共創する。★教え学ぶこと。★手を動かし試すこと。
- ★信じ飛び出すこと。★皆がリーダーと認識すること。

4. 新たな取り組み

-日本企業に取り入れ可能な方法をデザインする-

まずは

■自由な発想

見習うのはファッション、食、アニメ。元気を取り戻し未来を描く。

■人間主体の解決策の模索

日本、日本人の抱える問題は人間主体でないと解決できない。
「人の幸福」を目的に、各課題への解決策を模索することを皆が欲している。目的「人の幸福」と手段「経済、サービス発展」を間違えない。

共感 > 問題定義 > 創造 > プロトタイプ > テスト

■共感 >>重要

現状を確認し、困っている人の共感を得て、人が本当に欲していることを体感、分析、考察、再確認する。

参加者 楽しかった。また参加したい。自由な発想はそんなに簡単ではない。
協働した方が発想が豊かに。

参考)第一回アイデアソン 信濃毎日新聞9月28日版記事で紹介

第一回9月27日開催

■ 「交通弱者向け地図整備」

MCPCモバイルクラウド委員会 柏山副委員長より横浜の現状説明
健全者による車椅子デートでマップ創り 等

■ 「地方観光の復活」

長野県小諸市の観光課土屋課長様より、現状の説明
アイデアソンの繰り返し開催 等

第二回12月13日開催

■ 「認知症の人が安心・安全に外出できる方策」

認知症介護研究・研修東京センター研究部長永田様より現状の説明

■ 「スマホの未来」

生活をどう支えるかの視点の説明 MCPCより

参加：学生、主婦 ～ 各業種の企業人

短時間で700のアイデアが毎回創出されている。

今後、アンドロイドの会、オープンストリートマップと連携も視野。

5. 将来の発展に向けて

- 疑問と大企業の役割 -

疑問

- 小さいことを1つ1つ行っていくことで、飛び出すことが可能か？
- 環境変化のスピードに対応できるのか？

実は、実用性、楽観性が大事。幸せの本質、1つ1つの行為が活動する人も含め、本気で幸せか！！

活動に共感頂いた方は、お気軽にご連絡を、利益より価値を中心にした人との繋がり、協働、共創を実践していきたい。
年度内にも、調査結果、アイデアソンの企業への取り入れ方等の冊子を発刊予定



いずれは、社会問題の解決に向けた、日本独特のエコシステムの具体化と進化を検討していく。ポイントは、①如何に早くできるか ②広める手法 ③モデル化
大企業の役割が変わっていく：②広める③モデル化

参考) 第二回アイデアソン <http://www.mcpc-jp.org/news/event.htm> MCPCモバイルクラウド委員会

参考) 電子情報通信学会通信ソサエティマガジンB・plus2013冬号「世界のIT(モバイルクラウド)の進化はこれで良いのか？」 MCPCモバイルクラウド委員会 森山浩幹

連絡方法

MCPCモバイルクラウド委員会

委員長 森山 浩幹(ドコモシステムズ) moriyamah@nttdocomo.com

副委員長 CIS-WG主査 柏山 正守(日立製作所) masamori.kashiyama.cv@hitachi.com

委員会宛て cloud_1@mcpc-jp.org までお寄せください。

蛙は本当は飛び出すことを忘れずに
人間は飛び出さないと鍋をひっくり返す？
1人、1人が飛び出す！考えを変えることが重要